

2020年4月9日

つかさ会の会員の皆様、

このたびは、岐阜大学医学部附属病院 精神科医師3名が、新型コロナウイルスに感染していたことが判明し、つかさ会の会員の皆さまにご不安をおかけしておりますことお詫び申し上げます。

当該の精神科医師は、30代2名、20代1名であり、接触があった人については、既に特定されており、濃厚接触者の中には本院医師が含まれていることが判明したことから、念のため本院の全ての診療科の外来業務について直ちに休止し、4月6日（月）から4月19日（日）まで休止することとなりました。岐阜大学医学部附属病院に通院中の会員の方には、特にご不便をおかけしてしまい申し訳ございません。本来なら、市民、県民、国民を守るべき特定機能病院がこのような事態となり、誠に残念であり、申し訳ございません。

新型コロナウイルスに感染した場合、重症化するリスクとして、心疾患や呼吸器疾患に加えて、糖尿病もその一つである可能性があります。現時点でははっきりしていません。インフルエンザなどの他の感染症対策同様に、一般的な衛生対策に加えて、不要不急の外出を避けることや人混みを避けるなどご注意ください。なお、熱が出る・下痢をする・吐く、また食欲不振によって、食事ができないときのことを『シックデイ』（体調の悪い日）と言いますが、このような場合には、

- ① 安静と保温につとめましょう。
- ② スープなどで十分に水分を摂り、お粥やうどんなどで炭水化物をとりましょう。
- ③ インスリン製剤を使っている方は、決して自己判断でインスリンを中断しないようにしましょう。
- ④ 飲み薬を使用している方は、薬の量の調整が必要な場合があります。
- ⑤ 可能ならこまめに血糖自己測定をして、血糖値と病気の状態を確認しましょう。

シックデイの時で、どのように対応していいか悩む場合は、電話などで主治医と相談をしてください。相談の時には、「いつから、どんな症状、食事はどのくらいとれているか、血糖値」などの情報をお伝えください。

重ね重ね、つかさ会会員の方にお詫びを申し上げますと共に、くれぐれも、不要不急の外出を避け、体調管理にはご留意いただくようお願い申し上げます。

矢部 大介

岐阜大学医学部附属病院 糖尿病代謝内科 科長
岐阜大学大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学分野 教授